

2011年(平成23年)3月25日(金曜日)

中 新 聞

被災地出身の杜氏が企画

飛騨市古川町の渡辺酒

造店は二十五日、売り上げのすべてを東日本大震災の義援金に充てる日本酒「被災地復興祈願酒」を発売する。被災した岩手県出身の従業員たちが故郷の再生を願って企画した。

同県花巻市出身の杜氏板垣博司さん(六九)をはじめ、酒造りに従事する十二人のうち八人が岩手出身。うち三人は親戚や知人の安否確認ができていないという。

復興祈願酒は、通信販売の会員向け商品と同じ

復興祈願酒 きょう発売



「被災地復興祈願酒」を手にする杜氏の板垣さん
＝飛騨市の渡辺酒造店で

タンクから瓶詰めした吟

醸酒。原価は同酒造店が

負担し、同店と、手数料

を取らない飛騨地方の酒

販店で取り扱う。

板垣さんは「(被災地

と) 気持ちは一つ。これ

からも一緒に頑張ろうという思いで造った」と話している。

三百リットル入り千円で、

千本を販売。電話注文に

も応じる(送料別)。問

い合わせは、渡辺酒造店

電話0577(73)33

11へ。(平野誠也)

飛騨の酒造店 売り上げすべて義援金